

# 一般社団法人医療情報標準化推進協議会 2024年度（令和6年度）事業報告

## 【概要】

(1) 組織 A 会員 11 団体、B 会員 1 団体 (2025 年 3 月末時点)  
理事： 21 名、監事： 2 名

## (2) 2024 年度事業概要（会議体）

### 1) 定時社員総会 7 月 25 日（木）

(報告事項) 2024 年度事業計画、収支予算の件 承認

(決議事項) 第 1 号議案 2023 年度事業報告、決算報告の件 承認

第 2 号議案 理事、監事の選任の件 承認

### 2) 理事会（定時：2 回、臨時：5 回）

#### （組織運営上の決議）

2023 年度事業報告、決算報告の件

2024 年度事業計画、予算計画の件

役員選任の件

運営会議及び委員会委員の委員選任の件

定時社員総会招集の件

HELICS 協議会指針見直し規則の件

HELICS 協議会のミッションとビジョンの件

2025 年度事業計画の件

2025 年度収支予算計画の件

#### （承認した HELICS 指針）

トークンを用いたクラウド型情報交換技術仕様

透析情報標準 HL7 FHIR 記述仕様

個別医薬品コード（YJ コード）リストの標準規格・規格実装仕様

### 3) 標準化委員会（全 9 回）

#### （審議した指針(審議中含む)）

連携用医用情報（PDI）およびその運用指針

トークンを用いたクラウド型情報交換技術仕様

透析情報標準 HL7 FHIR 記述仕様

個別医薬品コード（YJ コード）リストの標準規格・規格実装仕様

医療製品のための GS1 識別コード(GTIN) - データ仕様並びにその管理

- 4) 審査委員会（対象指針：1件、会議：2回開催） → 問題なしと決議  
医療製品のための GS1 識別コード（GTIN） - データ仕様ならびにその管理 -
- 5) 広報委員会（全4回） - チュートリアル実施、広報活動の検討  
第44回 JAMI 医療情報学連合大会にて HELICS チュートリアル開催

### (3) 2024年 HELICS 指針審議の経過

- 1) HELICS 標準化指針申請（1件） 2024年5月21日（火）受付  
医療製品のための GS1 識別コード（GTIN）使用指針  
（申請者：（一財）流通システム開発センター）  
（→ 2024年12月23日（火）申請対象を明確化するため「医療製品のための GS1 識別コード（GTIN） - データ仕様ならびにその管理 -」と改称）
- 2) パブリックコメントの実施（当年度以前の申請等も含み、4件実施）
  - トークンを用いたクラウド型情報交換技術仕様（申請者：日本 IHE 協会）  
コメント提出者数：3
  - 透析情報標準 HL7 FHIR 記述仕様（申請者：日本透析医学会）  
コメント提出者数：2
  - 個別医薬品コード（YJコード）リスト  
（申請者：医薬品情報標準化推進協議会、くすりの適正使用協議会）  
コメント提出者数：10
  - 医療製品のための GS1 識別コード（GTIN） - データ仕様並びにその管理 -  
（申請者：流通システム開発センター）  
コメント提出者数：6
- 3) 採択された HELICS 標準化指針
  - HS041 透析情報標準 HL7 FHIR 記述仕様（申請者：日本透析医学会）
  - HS042 個別医薬品コード（YJコード）リスト  
（申請者：医薬品情報標準化推進協議会、（一社）くすりの適正使用協議会）
  - HS043 トークンを用いたクラウド型情報交換技術仕様  
（申請者：日本 IHE 協会）
- 4) 審議継続中の指針案
  - 医療製品のための GS1 識別コード（GTIN） - データ仕様並びにその管理 -  
（申請者：流通システム開発センター）

(4) 厚生労働省標準規格への推薦(4件が1月29日(水)の保健医療情報標準化会議において同省規格として認定)

- HS040: 製造業者/サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書ガイド
- HS041: 透析情報標準 HL7 FHIR 記述仕様
- HS042: 個別医薬品コード (YJ コード) リスト
- HS043: トークンを用いたクラウド型情報交換技術仕様

(5) 組織運営上の検討課題

- 財政上の持続性担保
- 規程類の理解と順守

## 【詳細資料】

医療情報標準化推進協議会(HELICS 協議会)は2001年より任意団体として活動を行い、HELICS 標準化指針の制定や HELICS チュートリアル開催等の活動を継続してきた。2025年3月末現在12会員(A会員:11、B会員:1)によって運営されている。

### 1. 社員総会の開催

#### (1) 2024年度(第5期)定時社員総会

日時:2024年(令和6年)7月25日(木)14:00~15:00

場所:一般社団保健医療福祉情報システム工業会(ハイブリッド開催)

出席社員:10(総社員数:12)

議案:(報告事項)2024年度事業計画、収支予算の件

(決議事項)第1号議案 2023年度事業報告、2023年度決算報告の件

第2号議案 理事、監事の選任の件

決議:いずれの議案も社員代表から異議はなく、原案どおり承認された。

### 2. 理事会の開催

#### (1) 2024年(令和6年)度第1回理事会(定時)

日時:2024年5月28日(火)15:00~17:06

場所:一般社団保健医療福祉情報システム工業会(ハイブリッド開催)

出席:理事18名、監事2名(理事:20名中、監事:2名中)

議題:(“→”は結果を示す)

第1号議案 2023年度事業報告、決算報告の件

→ 指摘事項を資料に反映することを条件に承認された。

第2号議案 2024年度事業計画、予算計画の件

→ 原案どおり承認された。

第3号議案 役員選任の件

→ 審議対象から除外した(定款及び定款施行規則には「役員の選任は理事会承認を要する」規定がないため)

第4号議案 運営会議及び委員会委員の委員選任の件

→ 広報委員会の委員交代については原案どおり承認、運営会議と標準化委員会の委員については総会後の(臨時)理事会で承認を諮ることとなった。

第5号議案 定時社員総会招集の件

→ 原案どおり承認された。

第6号議案 HELICS 協議会指針見直し規則(既存規格の見直し含む)の件

→ 指摘事項を修正することを条件に、本日付けで「HELICS 協議会指針見直し規則」が発効することが承認された。

第7号議案 HELICS 協議会のミッションとビジョンの件

→ 指摘事項を踏まえた修正案にて承認された。

(2) 2024年(令和6年)度第2回理事会(臨時)

日時:2024年7月18日(木) 14:00~15:00

場所:一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会(ハイブリッド開催)

出席:理事13名、監事1名(理事:20名中、監事:2名中)

議題:(“→”は結果を示す)

第1号議案 役員選任の件

→ 役員を選任は理事会承認事項ではない、監事選任は公募が前提等の指摘事項があり、資料の修正及び総会説明での工夫等の対応をすることとなった。

第2号議案 運営会議及び委員会委員の委員選任の件

→ 本議案は社員総会での理事選任後、新しい理事会にて審議することとなった。

(3) 2024年(令和6年)度第3回理事会(臨時・電磁的方法による審議)

日時:2024年7月24日(水)~2024年7月31日(水)

場所:電磁的方法(メール)による審議

出席:理事20名、監事2名(理事:20名中、監事:2名中)

議題:(“→”は結果を示す)

第1号議案 「透析情報標準 HL7 FHIR 記述仕様」の理事会承認の件

→ 理事のうち19名が承認、1名が不承認、また監事からの異議申し立てではなく、採決の結果、本議案は否決された(定款第37条3項の規定による)。

(4) 2024年(令和6年)度第4回理事会(臨時・電磁的方法による審議)

日時:2024年8月1日(木)~2024年8月16日(金)

場所:電磁的方法(メール)による審議

出席:理事21名、監事2名(理事:21名中、監事:2名中)

議題:(“→”は結果を示す)

第1号議案 運営会議・標準化委員会・広報担当役員の変更の件

→ 理事のうち21名が承認、また監事からの異議申し立てではなく、本議案は承認された。

(5) 2024年(令和6年)度第5回理事会(臨時)

日時:2024年8月30日(金) 15:00~16:05

場所:一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会会議室(ハイブリッド開催)

出席:理事11名、監事1名(理事:21名中、監事:2名中)

議題：（”→”は結果を示す）

第1号議案 透析情報標準 FHIR 記述仕様の件

→ 本仕様を HELICS 指針として採用することが承認された。

第2号議案 個別医薬品コード（YJコード）リストの件

→ 本リストを HELICS 指針として採用することが承認された。

#### （6）2024年（令和6年）度 第6回理事会（臨時）

日時：2024年10月29日（火） 17:00～17:40

場所：一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会会議室（ハイブリッド開催）

出席：理事17名、監事2名（理事：21名中、監事：2名中）

議題：（”→”は結果を示す）

第1号議案 「トークンを用いたクラウド型情報交換技術仕様」の件

→ 本仕様を HELICS 指針として採用することが承認された。

第2号議案 その他

→ 「承認対象のバージョンの明記」及び「クラウドの定義」に関する指摘があり、申請元に伝えることとなった。

#### （7）2024年（令和6年）度 第7回理事会（定時）

日時：2025年3月27日（木） 10:00～11:10

場所：一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会会議室（ハイブリッド開催）

出席：理事14名、監事2名（理事：21名中、監事：2名中）

議題：（”→”は結果を示す）

第1号議案 2025年度事業計画の承認

→ 指摘事項を資料に反映することを条件に承認された。

第2号議案 2025年度収支予算計画の承認

→ 原案どおり承認された。

### 3. 運営会議の開催

今年度の開催はなかった。

#### 4. 標準化委員会の開催

第1回標準化委員会	
開催日時	開催日時：2024年4月22日(月) 16:00～17:00
開催場所	一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS) 第3会議室 / Web
出席者	有賀拓郎、岡田美保子、上田智、落合慈之、桑直人、 <u>坂本博</u> 、下邨雅一 関昌佳、 <u>立石宇貴秀</u> 、田中利夫、光城元博、山本隆一 ※下線は欠席者 オブザーバ：厚生労働省 俵頭美結、事務局：谷口浩一
審議結果	<p>1. 審議事項：「連携用医用情報（PDI）およびその運用指針」対処方針 提案文書にガイドラインを引用することとし、HS009の更新提案を再提出するよう標準化委員会がJAMIとIHE-Jに要請する。更新後は、ネットワークと媒体の両方を含む規格として一本化し、規格番号や名称も新しくする。変更内容は「医療情報標準化指針」の改定履歴に明記することとした。</p> <p>2. 審議事項：「個別医薬品コード（YJコード）リスト」審査委員会報告 審査委員会ではHELICS指針として採択することに問題はない旨が報告された。提案申請書の記載で一部指摘のあった部分を反映した上で、パブリックコメント募集のフェーズに進むことが承認された。</p> <p>3. 審議事項：医療情報標準化指針提案申請書の最終確認 「医療情報標準化指針提案申請書」および「医療情報標準化指針申請書の記載方法について」の文書は、元の日付（2020年2月5日）のまま、新たに確認日（2024年4月22日）を併記した改訂版に差し替えることとした。</p>
第2回標準化委員会	
開催日時	2024年6月17日(月) 16:00～17:30
開催場所	Web 開催
出席者	有賀拓郎、岡田美保子、上田智、落合慈之、桑直人、坂本博、下邨雅一、 関昌佳、立石宇貴秀、田中利夫、光城元博、 <u>山本隆一</u> ※下線は欠席者 オブザーバ：厚生労働省 俵頭美結、事務局：谷口浩一
審議結果	<p>1. (新規) 20240521-01 医療製品ののためのGS1識別コード(GTIN)使用指針 審査委員会を設置することを決定。審査委員長は医薬品情報標準化推進協議会(CAPS)・折井孝男先生。審査委員の推挙を依頼する。</p> <p>2. 20230509-01 トークンを用いたクラウド型情報交換技術仕様</p> <p>3. 20231227-01 透析情報標準 HL7 FHIR 記述仕様</p> <p>4. 20240205-01 個別医薬品コード（YJコード）リストの標準規格・規格実装仕様等</p> <p>審議事項2～4については、概要を確認した。標準化委員会への資料共有から本</p>

	日までの時間が短かったため、この後、標準化委員会によるレビューの期間をとり、あらためて標準化委員会を開催することとした。
第3回標準化委員会	
開催日時	2024年7月8日(月) 13:00~14:00
開催場所	一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS) 第1会議室 / Web
参加者	有賀拓郎、上田智、岡田美保子、落合慈之、 <u>糸直人</u> 、坂本博、下邨雅一、関昌佳、立石宇貴秀、田中利夫、光城元博、山本隆一 ※下線は欠席者 オブザーバ：厚生労働省 俵頭美結、事務局：谷口浩一
審議結果	1. 20230509-01 トークンを用いたクラウド型情報交換技術仕様 コメントと回答を確認した。回答事項の仕様への反映について、関委員(IHE-J)と岡田(標準化委員長)で詳細を確認し、標準化委員会に報告することとした。 2. 20231227-01 透析情報標準 HL7 FHIR 記述仕様 コメントと回答を確認した。コメント#4、コメント#6について申請元に、追記を依頼することとした。
第4回標準化委員会	
開催日時	2024年7月10日(水) 15:00~16:00
開催場所	一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS) 第1会議室 / Web
出席者	<u>有賀拓郎</u> 、 <u>上田智</u> 、岡田美保子、 <u>落合慈之</u> 、 <u>糸直人</u> 、坂本博、下邨雅一、関昌佳、立石宇貴秀、田中利夫、光城元博、山本隆一 ※下線は欠席者 オブザーバ：厚生労働省 俵頭美結、事務局：谷口浩一
審議結果	1. 20230509-01 トークンを用いたクラウド型情報交換技術仕様 コメント対応について、申請元に改訂を依頼すべき事項を確認した。委員より指摘のあった点も含めて、申請元に改訂依頼を行うこととした。 2. 20240205-01 個別医薬品コード(YJコード)リストの標準規格・規格実装仕様等 コメント対応について、申請元に改訂を依頼すべき事項を検討した。HOTコードとYJコードの使い分け等については、HELICS協議会として説明を纏めて公開する。コメント対応については次回標準化委員会での継続審議とする。
第5回標準化委員会	
開催日時	2024年7月11日(木) 14:00~15:00
開催場所	Web 会議
出席者	<u>有賀拓郎</u> 、上田智、岡田美保子、 <u>落合慈之</u> 、 <u>糸直人</u> 、立石宇貴秀、田中利夫、坂本博、下邨雅一、関昌佳、光城元博、山本隆一 ※下線は欠席者

	オブザーバ：厚生労働省 俵頭美結、事務局：谷口浩一
審議結果	<p>1. 20231227-01 透析情報標準 HL7 FHIR 記述仕様 申請元から提出された改訂版を確認した。暫定 URI については、今後改訂されることを明記すべきことを申請元に伝える。体重、血液型については JAHIS データ交換規約、厚労規格となっている FHIR 記述仕様を確認することを申請元に伝える。</p> <p>2. 20240205-01 個別医薬品コード (YJ コード) リストの標準規格・規格実装仕様等 前回に引き続き検討した。時間不足のため、この後は山本委員 (MEDIS-DC)、下邨委員 (JAMI)、岡田 (標準化委員長) で検討し、結果を標準化委員会に報告することとした。</p>
第 6 回標準化委員会	
開催日時	2024 年 8 月 26 日 (月) 11:00~12:00
開催場所	一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会 (JAHIS) 第 1 会議室 / Web
出席者	有賀拓郎、上田和彦、岡田美保子、落合慈之、折井孝男、坂本博、中島裕生、下邨雅一、関昌佳、田中利夫、光城元博、湯澤史佳、山本隆一 ※下線は欠席者 オブザーバ：厚生労働省 俵頭美結、事務局：谷口浩一
審議結果	<p>1. 個別医薬品コード (YJ コード) リスト YJ コードリストを HELICS 指針とすることについて標準化委員会として承認した。申請書ならびにレポートについて「YJ コード」と「YJ コードリスト」という文言の整合性を確認することとした。</p> <p>2. クラウド型施設連携 改訂についての対応が不十分で審議困難であるため、あらためて指摘事項に対する個別具体的な回答を依頼することとした。</p>
第 7 回標準化委員会	
開催日時	2024 年 10 月 18 日 (金) 13:00~13:40
開催場所	一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会 (JAHIS) 第 1 会議室 / Web
出席者	有賀拓郎、 <u>上田和彦</u> 、岡田美保子、落合慈之、折井孝男、中島裕生、坂本博、下邨雅一、関昌佳、田中利夫、 <u>光城元博</u> 、湯澤史佳、山本隆一 ※下線は欠席者 オブザーバ：厚生労働省 俵頭美結、事務局：谷口浩
審議結果	<p>1. 20230509-01 トークンを用いたクラウド型施設間連携技術仕様 規格書案改訂箇所について確認を行った結果、申請団体において標準化委員会からの指摘事項について対応がなされていると判断し、HELICS 指針として「トークンを用いたクラウド型施設間連携技術仕様」を承認した。</p>

第 8 回標準化委員会	
開催日時	2024 年 12 月 09 日 (月) 16:00~16:45
開催場所	一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS)第 1 会議室/ Web
出席者	有賀拓郎、 <u>上田和彦</u> 、岡田美保子、落合慈之、折井孝男、中島裕生、坂本博、 <u>下邨雅一</u> 、関昌佳、田中利夫、光城元博、湯澤史佳、 <u>山本隆一</u> ※下線は欠席者 オブザーバ：厚生労働省 俵頭美結
審議結果	1. 医療製品のための GS1 識別コード (GTIN) 標準化委員会成立に必要な定足数に足りず、審議を見送った。審査委員会委員より、規格名を「医療製品のための GS1 識別コード (GTIN)」に変更することとした旨の説明があり、また審査委員会で指摘した事項については明確化されたことから、審査委員会としては HELICS 指針とすることについて問題ないと判断した旨が報告された。
第 9 回標準化委員会	
開催日時	2025 年 1 月 23 日(木) 11:00~12:30
開催場所	一般社団法人医療データ活用基盤整備機構 石川ビル会議室 / Web
出席者	有賀拓郎、上田和彦、岡田美保子、落合慈之、折井孝男、中島裕生、坂本博、 <u>下邨雅一</u> 、関昌佳、田中利夫、光城元博、湯澤史佳、 <u>山本隆一</u> ※下線は欠席者 事務局：城戸真美子
審議結果	1. 医療製品のための GS1 識別コード(GTIN) - データ仕様ならびにその管理参考資料の「医療製品のための GS1 識別コード(GTIN) - データ使用並びにその管理 -」を審議対象とすること、これに伴い提案規格名を変更いただくこととし、パブコメに進めることを決定した。パブコメについて対象は HELICS 全会員団体の他、委員の推薦する団体とする。 2. その他 HELICS 指針は医療現場の立場からは難解に感じられるためガイダンスのようなものがあるとよいという意見があった。これについてテンプレートを用意すること、HELICS レポート自体の目的を再度確認し内容に係る明確な規程を定めること、またプレゼンテーションを申請時に提出してはどうか等の案が挙げられた。本件については、あらためての審議とする。

## 5. 審査委員会の開催

### (1) 20240521-01 「医療製品のための GS1 識別コード (GTIN)」

- データ仕様ならびにその管理 -)((一財) 流通システム開発センター)

開催日時 2024 年 8 月 8 日 (木) 11:00~11:45 (ハイブリッド開催)

2024 年 10 月 24 日 (木) 16:00~17:00 (ハイブリッド開催)

審査結果 申請元への修正依頼を挟んで 2 回にわたる審議をした結果、審査委員会として申請案件について問題ないと決議した。

## 6. 広報委員会の開催

以下のように広報委員会を開催した。いずれも zoom による online 会議であった。

### (1) 第 1 回広報委員会

2024 年 4 月 17 日(水) 17:15～18:15

議題

- 1) 前回委員会議論の振り返り
- 2) 連合大会チュートリアル企画について

### (2) 第 2 回広報委員会

2024 年 5 月 22 日(水) 17:15～18:15

議題

- (1) 前回議事録確認
- (2) 秋 JAMI のチュートリアルプログラムの検討
- (3) 広報活動の進め方

### (3) 第 3 回広報委員会

2024 年 7 月 10 日(水) 17:15～18:20

議題

- (1) 前回議事録確認
- (2) 秋 JAMI のチュートリアルプログラムの検討
- (3) JASTRO への HELICS 協議会の紹介について (現状ご報告)

### (4) 第 4 回広報委員会

2025 年 1 月 9 日(木) 17:30～18:50

議題

- (1) 前回議事録確認
- (2) JAMI アンケート集計について
- (3) 春季 JAMI チュートリアルについて
- (4) 2025 年度の広報活動について

主な広報活動として、医療情報学連合大会のチュートリアルを実施した。

- (1) 第 44 回 JAMI 医療情報学連合大会

日時：2024年11月21日（木）16:00～18:00

場所：福岡国際会議場 4F C 会場

座長：江本 豊（HELICS 協議会・広報委員長）

プログラム：会員各団体の取り組み最新状況及び国の政策動向（講師：敬称略）

- 1) トークンを用いたクラウド型情報交換技術仕様 木村通男（日本 IHE 協会）
- 2) 透析情報標準 HL7 FHIR 記述仕様 宮崎真理子（一般社団法人日本透析医学会）
- 3) 個別医薬品コード（YJ コード）リスト 折井孝男（医薬品情報標準推進協議会）
- 4) 医療 DX 関係の政策動向 遠藤明史  
（厚生労働省医政局参事官（特定医薬品開発支援・医療情報担当）付  
医療情報室 室長補佐）

## 7. HELICS 標準化指針申請

- (1) 2024年5月21日（火）受付

20240521-01 医療製品のための GS1 識別コード（GTIN）使用指針

（申請者：（一財）流通システム開発センター）

→ 2024年12月23日（火）申請対象を明確化するため「医療製品のための GS1 識別コード（GTIN） - データ仕様ならびにその管理 -」と改称

## 8. パブリックコメントの実施

- (1) トークンを用いたクラウド型情報交換技術仕様（申請者：日本 IHE 協会）  
募集期間：2024年3月12日（火）～2024年4月11日（木）  
コメント提出者数：3
- (2) 透析情報標準 HL7 FHIR 記述仕様（申請者：日本透析医学会）  
募集期間 2024年4月16日（火）～2024年5月15日（水）  
コメント提出者数：2
- (3) 個別医薬品コード（YJ コード）リスト  
（申請者：医薬品情報標準化推進協議会、くすりの適正使用協議会）  
募集期間：2024年5月8日（水）～2024年6月7日（金）  
コメント提出者数：10
- (4) 医療製品のための GS1 識別コード（GTIN） - データ仕様ならびにその管理 -  
（申請者：流通システム開発センター）  
募集期間：2025年2月12日（水）～2025年3月11日（火）  
コメント提出者数：6

## 9. HELICS 標準化指針の採択

- (1) 2024年8月30日（金）採択

- HS041 透析情報標準 HL7 FHIR 記述仕様（申請者：日本透析医学会）
- (2) 2024年8月30日（金）採択
- HS042 個別医薬品コード（YJコード）リスト  
（申請者：医薬品情報標準化推進協議会、(一社)くすりの適正使用協議会）
- (3) 2024年10月29日（火）採択
- HS043 トークンを用いたクラウド型情報交換技術仕様（申請者：日本 IHE 協会）

#### 10. 審議継続中の指針案

医療製剤のための GS1 識別コード（GTIN） - データ仕様ならびにその管理 -  
（申請者：流通システム開発センター）

#### 11. 厚生労働省標準規格への推薦

2024年度は以下の4件を厚生労働省標準規格として推薦し、1月29日（水）の保健医療情報標準化会議において同省規格として認定された。

- HS040：「製造業者/サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書」ガイド
- HS041：透析情報標準 HL7 FHIR 記述仕様
- HS042：個別医薬品コード（YJコード）リスト
- HS043：トークンを用いたクラウド型情報交換技術仕様

#### 12. ワークショップ

今年度の開催はなかった。

#### 13. 組織運営上の検討課題

財政上の持続性担保  
規程類の理解と順守

一般社団法人医療情報標準化推進協議会

2024年度（令和6年度）収支決算書

（2024/4/1から2025/3/31まで）

1 収入の部

（単位：円）

科目	2024年度予算	2024年度決算	差額	備考
1.財産運用収入	0	0	0	
2.会費収入	1,400,000	1,150,000	-250,000	
2.1正会員A	1,300,000	1,100,000	-200,000	A会員 11社員*10万円
2.2正会員B	100,000	50,000	-50,000	B会員 1社員*5万円
3.事業収入	0	0	0	
4.雑収入	0	2,814	2,814	利息、法人都民税差分（100）
当期収入合計（A）	1,400,000	1,152,814	-247,186	

2 支出の部

科目	2024年度予算	2024年度決算	差額	備考
1.事業費	634,000	232,000	-402,000	
1.1標準化事業	120,000	66,770	-53,230	
1.1.1標準化委員会	60,000	66,770	6,770	
旅費交通費	50,000	66,770	16,770	（会議出席2回-2名）
会議費	10,000	0	-10,000	
1.1.2審査委員会	60,000	0	-60,000	
旅費交通費	50,000	0	-50,000	
会議費	10,000	0	-10,000	
1.2広報活動	294,000	118,150	-175,850	
1.2.1広報委員会	60,000	0	-60,000	
旅費交通費	50,000	0	-50,000	
支払手数料	0	0	0	
会議費	10,000	0	-10,000	
1.2.2教育・研修活動	234,000	118,150	-115,850	
旅費交通費	200,000	118,150	-81,850	（ファトリアル1回-2名）
通信運搬費	4,000	0	-4,000	
会議費	30,000	0	-30,000	
1.3理事会・総会	160,000	47,080	-112,920	
旅費交通費	150,000	47,080	-102,920	（理事会2回-1名）
会議費	10,000	0	-10,000	
1.4運営会議	60,000	0	-60,000	
旅費交通費	50,000	0	-50,000	
会議費	10,000	0	-10,000	
2.管理費	1,315,000	1,130,608	-184,392	
2.1事務局費	1,315,000	1,130,608	-184,392	
旅費交通費	0	1,972	1,972	
広報媒体作成費	110,000	0	-110,000	
消耗品費	100,000	220	-99,780	封筒代
通信運搬費	25,000	9,738	-15,262	切手、郵便代、Web会議ツール
雑役務費	0	0	0	
租税公課	50,000	83,218	33,218	変更登記収入印紙等、国税
支払手数料	30,000	5,050	-24,950	振込手数料
業務委託費	1,000,000	1,030,410	30,410	事務局委託（JAHIS）（880,000） 土業外注等（司法書士）
3.予備費	30,000	0	-30,000	
4.法人税等	70,000	70,000	0	法人都民税
当期支出合計（B）	2,049,000	1,432,608	-616,392	
当期収支差額（A）-（B）	-649,000	-279,794	369,206	
前年度繰越収支差額（C）	4,335,315	4,335,315	0	
次期繰越収支差額（A）-（B）+（C）	3,686,315	4,055,521	369,206	

正味財産残高

住信SBIネット銀行	4,124,482
小口現金	1,039
未払い法人税	-70,000
正味財産	4,055,521

# 正味財産増減計算書

2025年（令和7年）3月31日現在

一般社団法人医療情報標準化推進協議会

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	1,150,000	1,150,000	0
事業収益	0	0	0
雑収益	2,814	38	2,776
経常収益計	1,152,814	1,150,038	2,776
(2) 経常費用			
事業費	232,000	464,242	-232,242
会議費	0	20,000	-20,000
旅費交通費	232,000	411,742	-179,742
通信運搬費	0	2,500	-2,500
支払手数料	0	30,000	-30,000
管理費	1,130,608	558,963	571,645
消耗品費	220	68,315	-68,095
支払手数料	5,050	11,240	-6,190
通信運搬費	9,738	29,408	-19,670
旅費交通費	1,972	0	1,972
業務委託費	1,030,410	440,000	590,410
租税公課	83,218	10,000	73,218
その他	0	0	0
経常費用計	1,362,608	1,023,205	339,403
当期経常増減額	-209,794	126,833	-336,627
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			
税引前当期一般正味財産増減額	-209,794	126,833	-336,627
法人税等	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	-279,794	56,833	-336,627
一般正味財産期首残高	4,335,315	4,278,482	56,833
一般正味財産期末残高	4,055,521	4,335,315	-279,794
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	4,055,521	4,335,315	-279,794

# 貸借対照表

2025年（令和7年）3月31日現在

一般社団法人医療情報標準化推進協議会

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,125,521	4,405,315	-279,794
未収金			
前払い金			
棚卸資産			
貯蔵品			
流動資産合計	4,125,521	4,405,315	-279,794
2. 固定資産			
固定資産合計			
資産合計	4,125,521	4,405,315	-279,794
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金			
前受け金			
預り金			
未払法人税等	70,000	70,000	0
流動負債合計	70,000	70,000	0
負債合計	70,000	70,000	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	4,055,521	4,278,482	-222,961
正味財産合計	4,055,521	4,278,482	-222,961
負債及び正味財産合計	4,125,521	4,348,482	-222,961